

製品名: CD140a マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82029**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	122.6kDa

抗原情報

遺伝子名	CD140a
別名	PDGFRA; PDGFR2; PDGFR-2
遺伝子 ID	5156.0
SwissProt ID	P16234
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD140a (AA: 余分な 179-361) の精製された組み換え断片。

背景

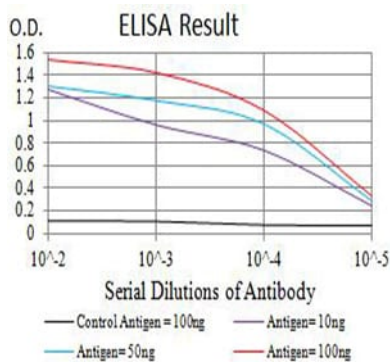
この遺伝子は、血小板由来増殖因子ファミリーに属する細胞表面チロシンキナーゼ受容体をコードしています。これらの増殖因子は、間葉系細胞のマイトジェンです。受容体モノマーに結合する増殖因子の種類によって、機能的な受容体がホモ二量体かヘテロ二

量体（血小板由来増殖因子受容体 α および β ポリペプチドの両方から構成される）かが決まります。研究によると、この遺伝子は臓器の発達、創傷治癒、腫瘍の進行に関与することが示唆されています。この遺伝子の変異は、特発性好酸球増多症候群、体細胞性および家族性消化管間質腫瘍、その他様々な癌との関連が報告されています。

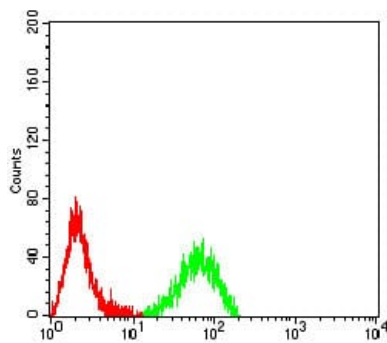
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

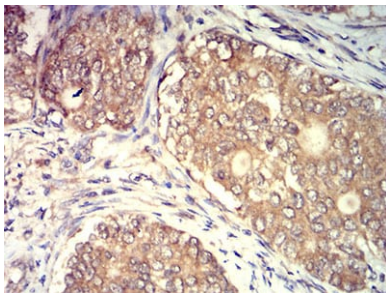
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD140a マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD140a マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。